

月刊 いっぽ

vol. 46

2020年1月号

いしてるコーナー（ICT）

denken

新着情報

今月号は、『令和元年度文部科学省インターンシップ』についてご紹介します。

文部科学省では、学生・生徒に広く文教・科学行政に対する理解を深めてもらうとともに、自己の職業適性や将来設計について考える機会を拡大することを通じて、主体的な職業選択や高い職業意識の育成を図ることを目的として、インターンシップを実施します。

長期コース（3週間以上）と短期コース（2週間）があり、長期コースは、上記目的に加え、学生・生徒の専攻分野の学習に寄与するとともに、特に校務又は教育、スポーツ、科学技術、文化に関係する職業を志望する人材の育成へ一助とすることを目的とします。

インターンシップの対象者は大学、大学院、短期大学、高等専門学校、専門学校、高等専修学校、高等学校、中学校の学生であること。また、原則として日本国籍を有していることとなっています。

令和2年2月3日（月）から令和2年3月6日（金）の期間、9時30分から18時15分まで社会人の就業時間と同等の時間、実習を行うようになっています。

今年度の募集はすでに終了（2019年12月5日）しております。このような貴重な体験をできる機会は少ないと思いますので、来年度以降も募集があれば紹介していきたいと思っております。

参考URL：https://www.mext.go.jp/b_menu/boshu/detail/attach/1422265.htm

「0-4G」免許申請受付開始

0-4Gとは、地域・産業のニーズに応じて、企業や自治体などが個別に利用できる5Gネットワークのことです。

2019年12月24日から総務省が、免許申請の受付を開始したところ、さっそく大手企業が免許申請をしたようです。

特定のエリアで5Gネットワークを構築することで、必要な時、必要な場所で超高速、大容量の専用ネットワークを持つことができるようになります。

どのようなサービス、商品が開発されるのか楽しみです。

総務省・0-4Gガイドライン案

https://www.soumu.go.jp/main_content/000646534.pdf

★今日の一言★

お正月に、子どもたちが凧揚げ、コマ回し、羽根つきで遊んでいる光景を見かけることもなく、少しさびしく感じています。時期的にインフルエンザ流行で外に出たくても出られないことや、屋内で遊ぶことが増えたことありますが、近所で子どもたちの楽しく遊んでいる笑い声、はしゃぎ声が聞けないのは残念です。

1月6日（月）

直山 憲一